

研究分野のキーワード：化石，地層，哺乳類，地球の歴史，進化，絶滅

#### 研究紹介

私の研究分野は、化石を研究することによって生命の歴史を明らかにする古生物学という分野です。このように言うと生物学の一分野だと思える人がいるかもしれませんが、実は地学の重要な分野の一つなのです。なぜ地学なのかというと、化石は地層をつくる堆積岩から産出するもので、化石を正しく理解するためには地層やそれをつくる岩石についての知識が不可欠だからです。化石がどのような地層からどのような状態で産出したかがわからない場合は、いくら美しい化石だと言ってもそれには骨董品としての価値しかなく、科学の対象としての意味はほとんどないのです。ですから、私は地層に関する研究もしています。もちろん化石は過去の生物ですから、それを研究する際には、現生の生物についての知識も必要です。

化石になった過去の生物にはいろいろなものがあります。プランクトンのような微小な生物から、恐竜やクジラのような巨大動物、木の葉や種子のような植物、それに私たちが悩ませる花粉も化石となって見つかります。古生物学では、それぞれの生物のグループに対応して、それぞれの化石を研究する専門家がいますが、私の研究対象は脊椎動物、わけでも哺乳類の化石です。今では動物園にしかいないゾウやサイなどの哺乳類が、かつては日本列島にも棲んでいたのです。それらが、どこからやってきて、どのように進化し、いつ、どのようにして絶滅したのかを考えてみることは、とても楽しいことです。化石を材料にして、過去の謎解きをしてみませんか。謎解きをするためには多くのデータや知識が必要ですが、それらの多くは野外を歩き回ったり、発掘調査をして得られるものです。ときには現生の生物を研究している人、考古学や人類学を研究している人、大昔の地球環境を研究している人など多くの分野の人と協力しなければならないこともあるでしょう。そのような協力で謎が解けることも少なくないのです。一つの分野にとじこもって研究するのではなく、多くの分野の研究者との協力も私の研究分野の魅力の一つだと思います。